

# 私立学校施設の耐震化等防災機能強化

平成29年度予算額 49億円 (平成28年度予算額 45億円)  
 <平成28年度第2次補正予算額 301億円>

熊本地震や東日本大震災の教訓等を踏まえ、また今後発生が懸念されている南海トラフ地震等に備え、早急に児童・生徒等の安全確保を図るため、私立学校施設の耐震化を一層促進することが必要。

## 【内容】

学校施設の耐震化の早期完了を目指し、校舎等の耐震改築（建替え）及び耐震補強による防災機能強化のための施設整備等に対し、重点的に支援。

私立学校施設の耐震化については、耐震化率(\*)が高校等で約86%、大学等で約89%と、耐震対策が大幅に遅れている状況。(※)平成28年4月現在

### ◆ 耐震改築（建替え）事業 22億円

(28'予算額：18億円、28'第2次補正予算額：195億円)  
 (補助率：大学1/2 高校等1/3)

28年度までの時限措置とされていた  
 耐震改築への補助制度を30年度まで2か年延長

### ◆ 耐震補強事業 19億円

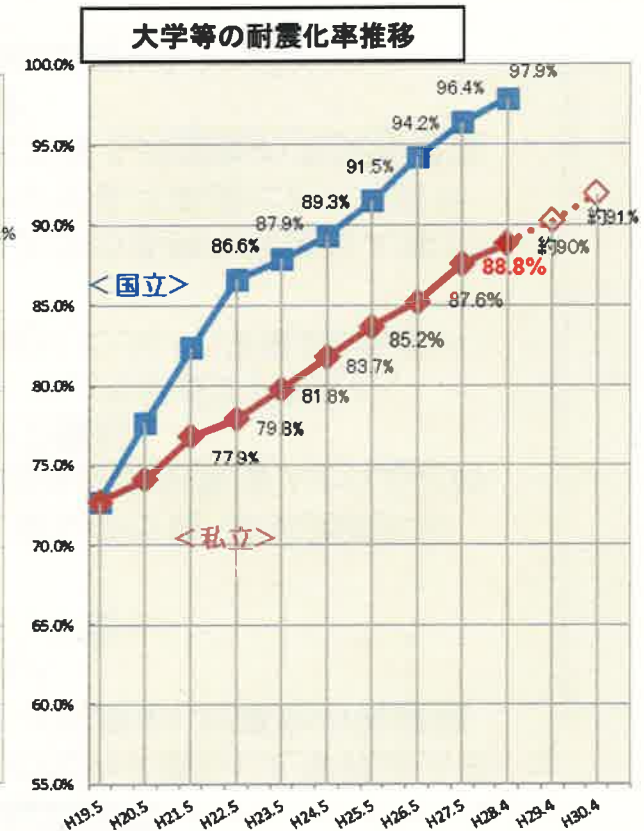
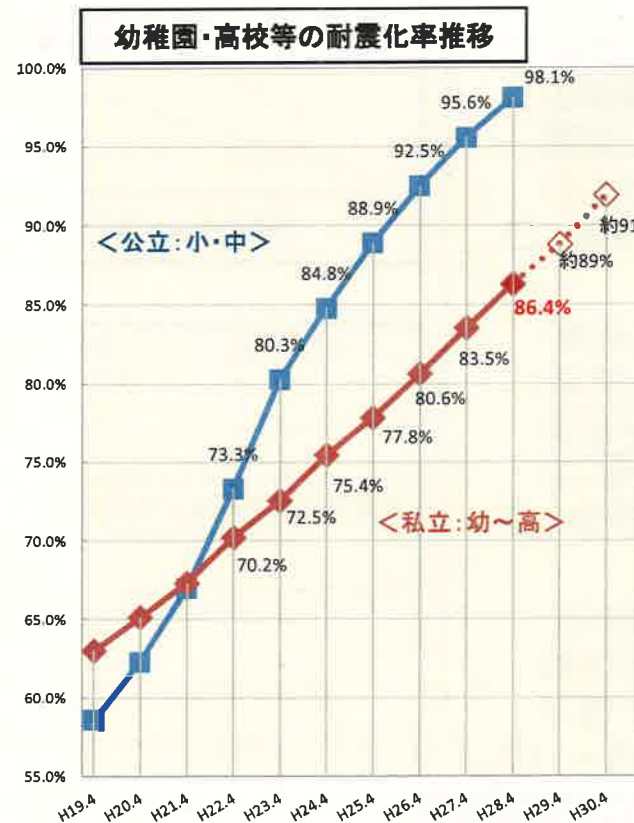
(28'予算額：16億円、28'第2次補正予算額：101億円)

(補助率：大学1/2  
 高校等1/3 [Is値0.3未満の場合1/2])

### ◆ その他耐震対策事業 9億円

(28'予算額：11億円、28'第2次補正予算額：5億円)

(非構造部材等、利子助成)



※この他に、日本私立学校振興・共済事業団による耐震化融資を実施 29'計画（貸付事業規模）：228億円

※端数処理の都合上、合計が一致しない場合がある。